



松本市立波田小学校 学校だより 令和7年 10月23日

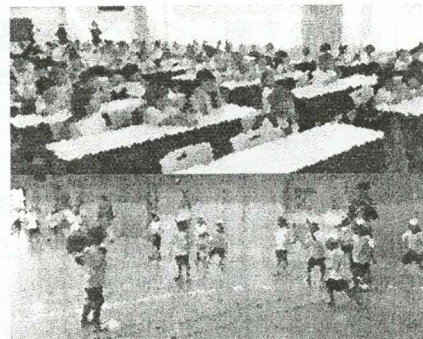
まつかぜ No.7

“にこにこ・ワクワクの校外学習”

校外での学習で、子どもたちはたくさんの発見をしながら、興味・関心を広げています。マナーに気をつけ、自発的に動き、実体験から多くを学んでいます。

「大学生と一緒に遊んだよ」 ～1年 生活科遠足 9/18～

波田駅から電車に乗って松本大学に行きました。車内では友達と「し～」と伝え合い、マナーを考えることができました。広い松本大学に着くと、大学生のお兄さん・お姉さんたちが笑顔で迎えてくださり、一緒に大縄跳びやゴム跳び、鬼ごっこやドッジボールをして遊んだりしました。初めての遠足では、いろいろな人と関わる楽しさを感じて元気に過ごすことができました。



「梓川の源流は、流れが速くて、きれいで、冷たかった」 ～3年 上高地学習 9/19～



バスで水殿ダムを経由して上高地を訪れました。森の中を歩きながらガイドさんの説明を聞き、水の透明度や泳いでいる魚の様子に驚き、しばし見入っていました。何度も手を浸して、「すごく冷たい」と伝えたり、手ですくって飲んでみた子が「冷たくておいしい！」と驚いたり、自分たちの生活に欠かせない「梓川」の源流の様子を見て、聞いて、感じることができました。外国人観光客も多く、身近にこんな魅力的な自然があることを嬉しく思いました。



「諏訪湖の遊覧船に乗って、富士山を見つけたよ」 ～2年 乗り物遠足 9/22～



上高地線で終点の松本駅まで行き、JRに乗り換えて諏訪湖まで足を延ばしました。車内ではマナーを守りながら、自分の家を探したり、外国人観光客とコミュニケーションを図ったりしながら、移動を楽しむ姿がありました。諏訪湖では遊覧船に乗り、諏訪湖の広さや周りを山で囲まれた地形を感じ、富士山まで眺めることができました。帰りは、アルピコ交通や松本市役所のサポートにより、各自で切符を買い、乗り物に乗る時のルールなどを学びながら、貸し切り電車で波田までの道中を楽しみました。



「いつもおいしいお米が食べられていることにありがたみを感じました」 ～5年 稲刈り 9/18・脱穀 9/26～

今年も、田んぼを貸していただいている太田さん、JA松本ハイランド波田支所や地域のみなさんに協力していただき、5月に植えた稲が豊かに実った田んぼの稲刈り・脱穀を行いました。



「私は鎌を使ったことがなかったので少し不安でした。やってみたら、意外と上手くできたのでとってもうれしかったです」や「最初は結べなかったひもも、最後は簡単になりました」といった感想が多くありました。地面に落ちている穂も1本1本拾い、自分たちが育てたお米を大事に扱い、米づくりの大変さやお米を食べられることのありがたさを実感できました。



「みんなで楽しく学べて最高の修学旅行にできた」

～6年 修学旅行10/9・10～

さわやかな秋晴れの中、6年生が東京（国会議事堂・国立科学博物館・矢来能楽堂・東京タワー・東京ドームシティ）へ修学旅行に行ってきました。修学旅行学年目標「一人ひとりが今すべきことを考えてチャレンジし、じりつ（自立・自律）して最高の思い出となる修学旅行にしよう」に向けて、事前に学習したことや準備してきたことを仲間と一緒に発揮して、みんなが笑顔で過ごし、最高の思い出がたくさんできた2日間となりました。

「みんなで協力して臨機応変に動

けた」、「最初から最後まで、

トラブルなく笑顔で

過ごせた」、「係活動がしっかり

できた」、「東京は国の重要な機

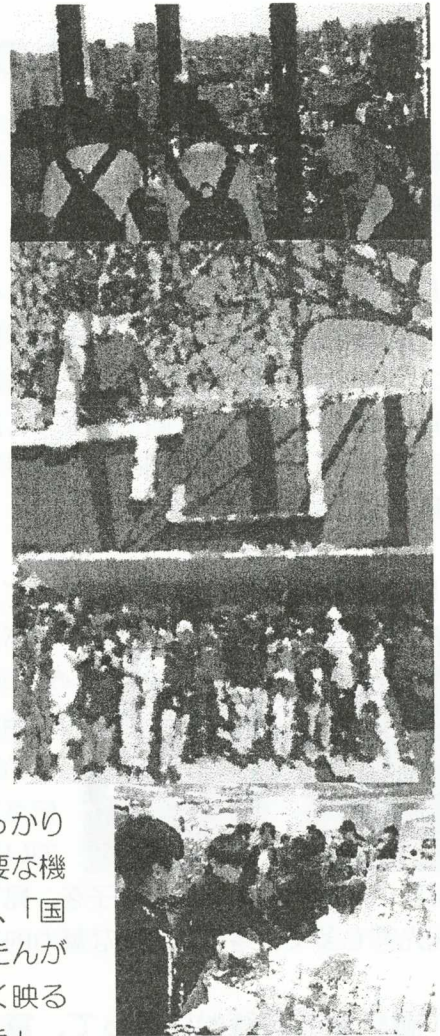
関が集まっていて驚いた」、「国

会議事堂は豪華でじゅうたんが

ふかふかで、テレビによく映る

ところが見られてよかった」、

「国立科学博物館で本物のミイラが見られた」、「東京ドームシティではメンバーと全力で遊べた」、「こっちのほうが山や自然があって心が落ち着くし、涼しくて静かで、水がきれいなので、自分的には長野県のほうが好きです」など、たくさんの成長や発見がありました。



“ありがとう”って伝えたくて ～南校舎ありがとうコンサート～

有志で結成した波田小アンサンブルのコンサートが、10月3日の業間休みにもうすぐ取り壊されてしまう南校舎で開かれ、練習した歌声やパフォーマンスをたくさんの観客の前で披露しました。これまでにたくさんの人が使った校舎との別れを名残惜しみました。

